

新型コロナウイルス関連情報
(社会活動再開に向けた計画に沿った第二弾の措置緩和)

昨日11日(火)午後7時より、ルッテ首相及びデ・ヨンゲ保健・福祉・スポーツ大臣が新型コロナウイルス対策等に関して記者会見し、先月公表された社会活動再開に向けた計画に沿って、集中治療室新規入院者数及び新規入院者数が4月末のピーク時と比較して約20%減少することを条件に、19日(水)より、第二段の措置緩和を実施する予定である旨を公表しました(注:最終判断は17日(月)に実施。)

この会見に関連し、オランダ政府がホームページ上に具体的な内容を公表しておりますので、その概要について以下のとおりお知らせいたします。

なお、詳細は、「<https://www.government.nl/latest/news/2021/05/11/step-2-indoor-sports-facilities-to-reopen-and-more-scope-for-activities-outdoors>」(英語)をご参照ください。

1 緩和される予定の措置(注:最終判断は17日(月)に実施。)

5月19日(水)、状況が許せば、以下の措置が緩和される。それ以外の措置は、引き続き適用される。

(1)スポーツ(屋内・屋外)の再開

○屋内スポーツ

ジムやプール等の屋内スポーツ施設は、一定条件の下で再開される。

全員が1.5メートルの間隔を保った上で、1空間あたり最大30名までとする。個人、もしくは、最大2名のグループは、1名の講師と1.5メートルの間隔を保った上で、運動することができる。17歳までの子供を除き、大規模なグループでのレッスンを行うことはできない。また、競技会や観客の受入れを行うことはできない。更衣室は、プールを除き、利用することはできない。予約や健康状態のチェックは必須であり、運動を行う際を除き、施設内ではマスクを着用しなければならない。

○屋外スポーツ

グループでの屋外スポーツは、一定条件の下で可能となる。

全員が1.5メートルの間隔を保った上で、最大30名までとする。競技会や観客の受入れを行うことはできない。

(2)屋外レジャー施設の再開

遊園地、自然公園、動物園等は、一定条件の下で再開される。

10平方メートル当たり1名までとし、訪問者は1.5メートルの間隔を保つこと。また、予約や健康状態のチェックは必須。同一世帯、もしくは、子供を除く別世帯の最大2名で予約することができる。トイレを除き、屋内アトラクションなどの屋内施設は引き続き閉鎖する。なお、屋外へ通じる屋内空間の通路は利用可能。

(3)芸術・文化活動(屋内・屋外)の再開

○屋内施設における芸術・文化活動

屋内での芸術・文化活動(音楽、ダンス、演劇のレッスン等)のための施設は再開される。

屋内スポーツの場合と同様、1名の講師が、個人、もしくは、最大で2名のグループに対してレッスンを行うことができる。17歳までの子供を除き、大規模なグループでのレッスンを行うことはできない。活動が不可能とならない限り、全員が1.5メートルの間隔を保ち、1空間あたり最大30名までとする。予約や健康状態のチェックは必須であり、練習中等にマスクを外す必要がある場合を除き、施設内ではマスクを着用しなければならない。

○屋外施設における芸術・文化活動

屋外での芸術・文化活動(映画や演劇等)のための施設(野外劇場等)は再開される。

全員が1.5メートルの間隔を保った上で、最大30名までとする。予約は必須であり、同一世帯、もしくは、子供を除く別世帯の最大2名で予約することができる。

また、野外博物館、彫刻庭園、屋外史跡等も再開される。10平方メートルあたり1名までとし、屋外における芸術・文化活動と同様の条件が適用される。

(4)テラス席の営業時間の延長

テラス席は、午前6時から午後8時まで営業が可能となる。これ以外の条件の変更はなし(最大50名、1.5メートルの間隔保持、1つのテーブルに着席できるのは別世帯の2名までなど)。また、スポーツクラブハウスのテラス席も再開され、条件は飲食を提供するテラス席の場合と同様となる。

2 海外旅行

5月15日(土)以降、感染リスクの低い国への旅行が可能となる。ウェブサイト「<https://www.nederlandwereldwijd.nl/reizen/reisadviezen>」(蘭語)において、安全な国は、緑または黄色で色分けされる。ただし、オランダからの渡航者に対し、ほとんどの国において、陰性の検査結果の提示や検疫義務などの制限が課されることに注意が必要。なお、感染リスクの高い国はオレンジで色分けされ、不要不急の旅行は推奨されない。

3 公共交通機関の使用

5月19日(水)以降、必要不可欠な移動にのみ公共交通機関を使用するよう求める勧告は撤廃される。今後も人混みを避け、可能な限り人が少ない時間帯に使用することを推奨する。

4 次のステップ

第三段階の緩和措置(レストランの屋内営業の再開、自宅への訪問者数の拡大(2名から4名まで)など)は、最速で6月9日(水)に予定されている。6月1日(火)、第三段階への移行が可能かどうかについて公表する。